

起因事象：主給水喪失（外部電源なし）  
外部電源喪失

主給水喪失  
（外部電源なし）  
外部電源喪失

2.43  
18.3m

成功  
非常用所内電源  
からの給電

失敗  
炉心損傷

1.86  
10.3m

成功  
補助給水による蒸気発生  
器への給水  
（電動またはタービン動）

1.86  
10.3m

成功  
主蒸気逃がし弁による  
熱放出  
（手動・中央制御室）

1.86  
10.3m

成功  
充てん系による  
ほう酸の添加

1.86  
10.3m

成功  
余熱除去系による  
冷却

冷却成功  
成功パス①

本収束シナリオの重量に対する耐力は、(1.86、  
10.3m)と特定される。

\*1 フィードアンドブリードシナリオへ移行

\*1 フィードアンドブリードシナリオへ移行

1.86  
10.3m

成功  
加圧器逃がし弁による  
熱放出  
（手動・中央制御室）

1.86  
10.3m

成功  
格納容器スプレーによる  
格納容器除熱

1.86  
10.3m

成功  
余熱除去ポンプによる  
ブースティング

1.86  
10.3m

成功  
高圧注入による  
再循環炉心冷却

1.86  
10.3m

成功  
格納容器スプレーによる  
再循環格納容器冷却

冷却成功  
成功パス②

本収束シナリオの重量に対する耐力は、(1.86、  
10.3m)と特定される。

\*2 緊急安全対策シナリオへ移行

\*2 緊急安全対策シナリオへ移行

\*2 緊急安全対策シナリオへ移行

\*2 緊急安全対策シナリオへ移行

\*2 緊急安全対策シナリオ

2.11  
15.0m

成功  
補助給水による蒸気発生  
器への給水  
（タービン動（仮設ポン  
プによる補助給水  
タンクへの給水を含む）

2.40  
15.0m

成功  
主蒸気逃がし弁による  
熱放出  
（手動・現場）

2.11  
15.0m

成功  
蓄圧注入による  
ほう酸水の給水

1.86  
15.0m

成功  
移動発電機車  
による給電

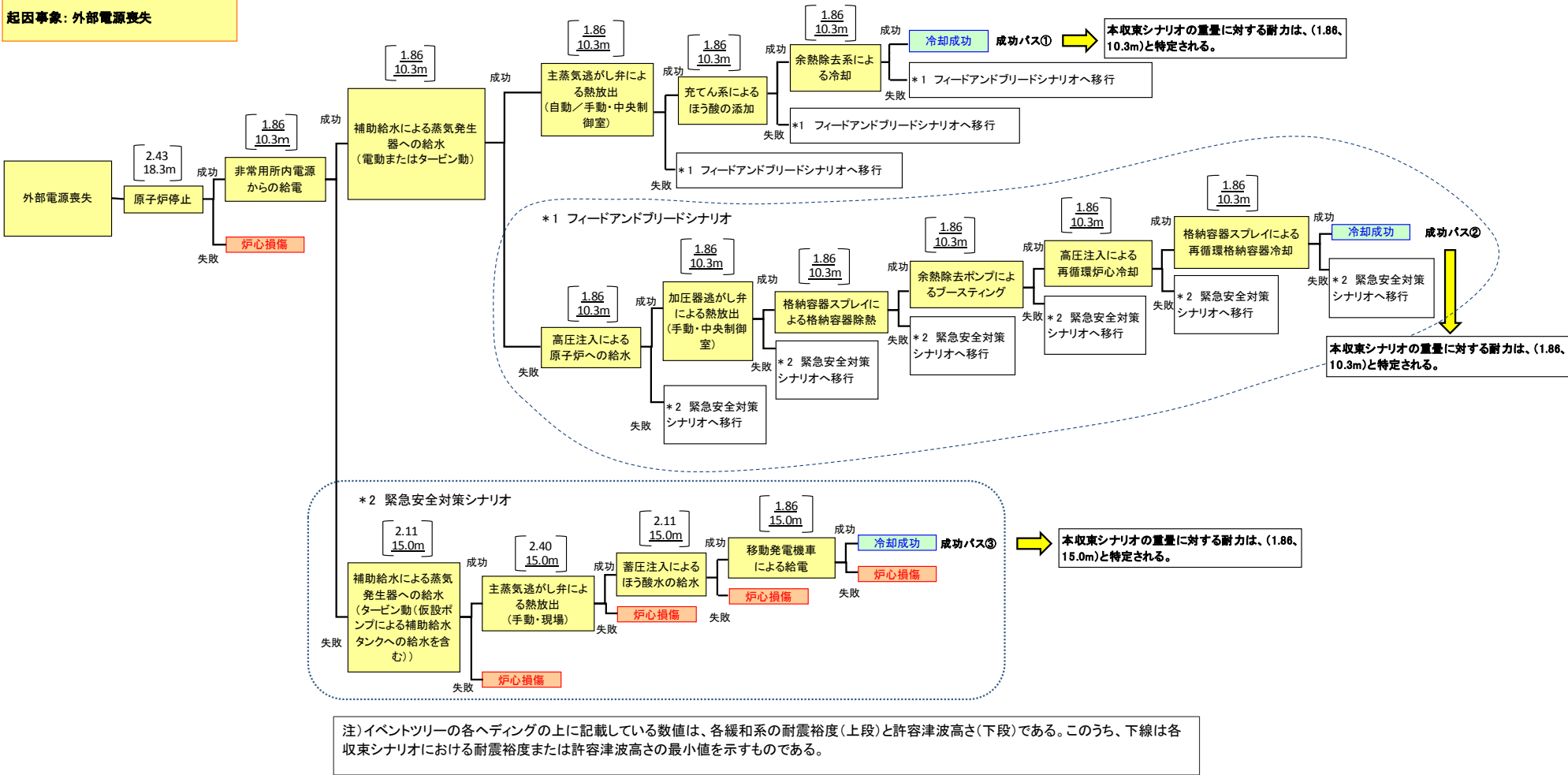
冷却成功  
成功パス③

本収束シナリオの重量に対する耐力は、(1.86、  
15.0m)と特定される。

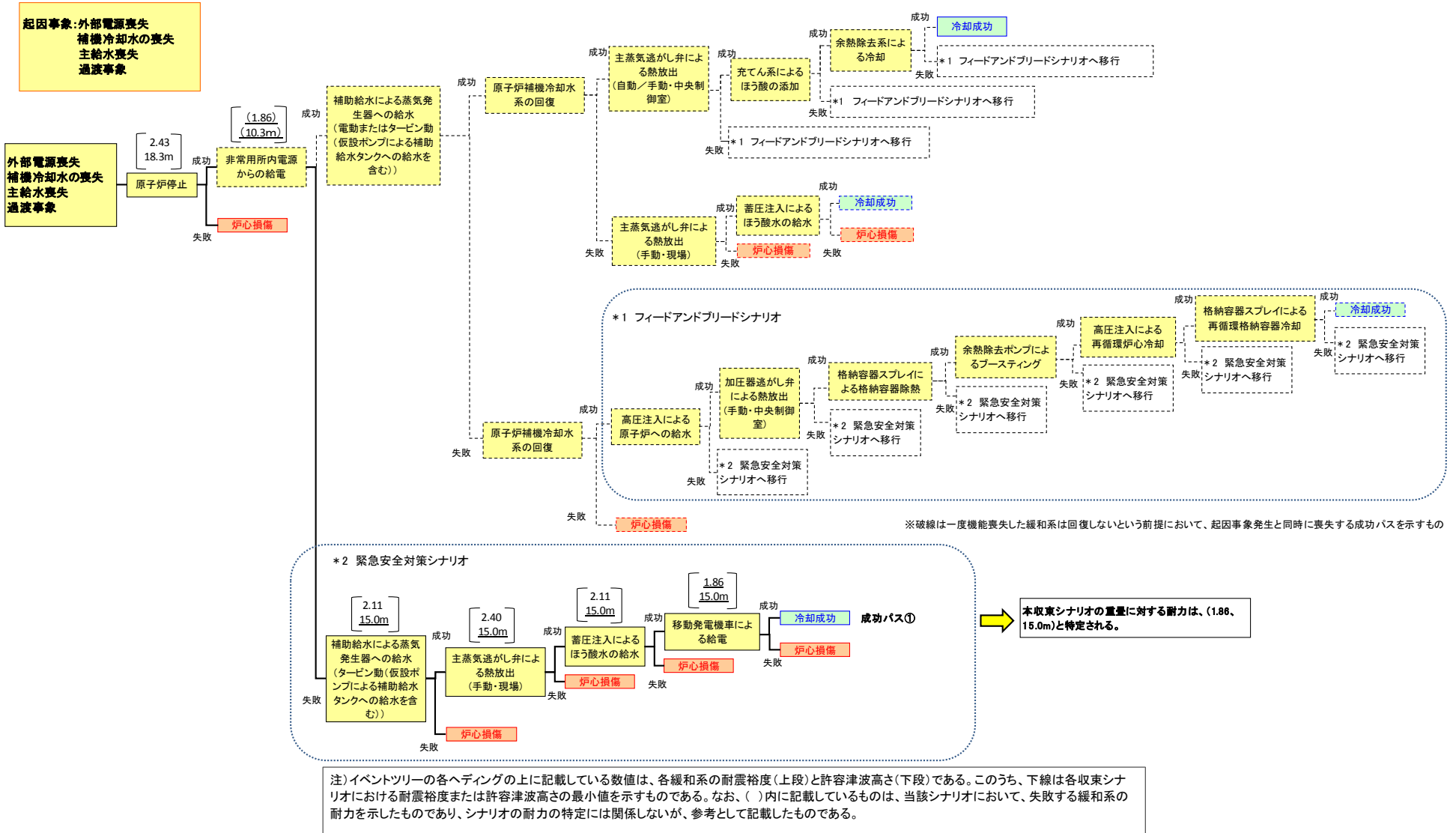
注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果（重畳：炉心損傷（地震による起因事象をベースとした評価））

起因事象：外部電源喪失



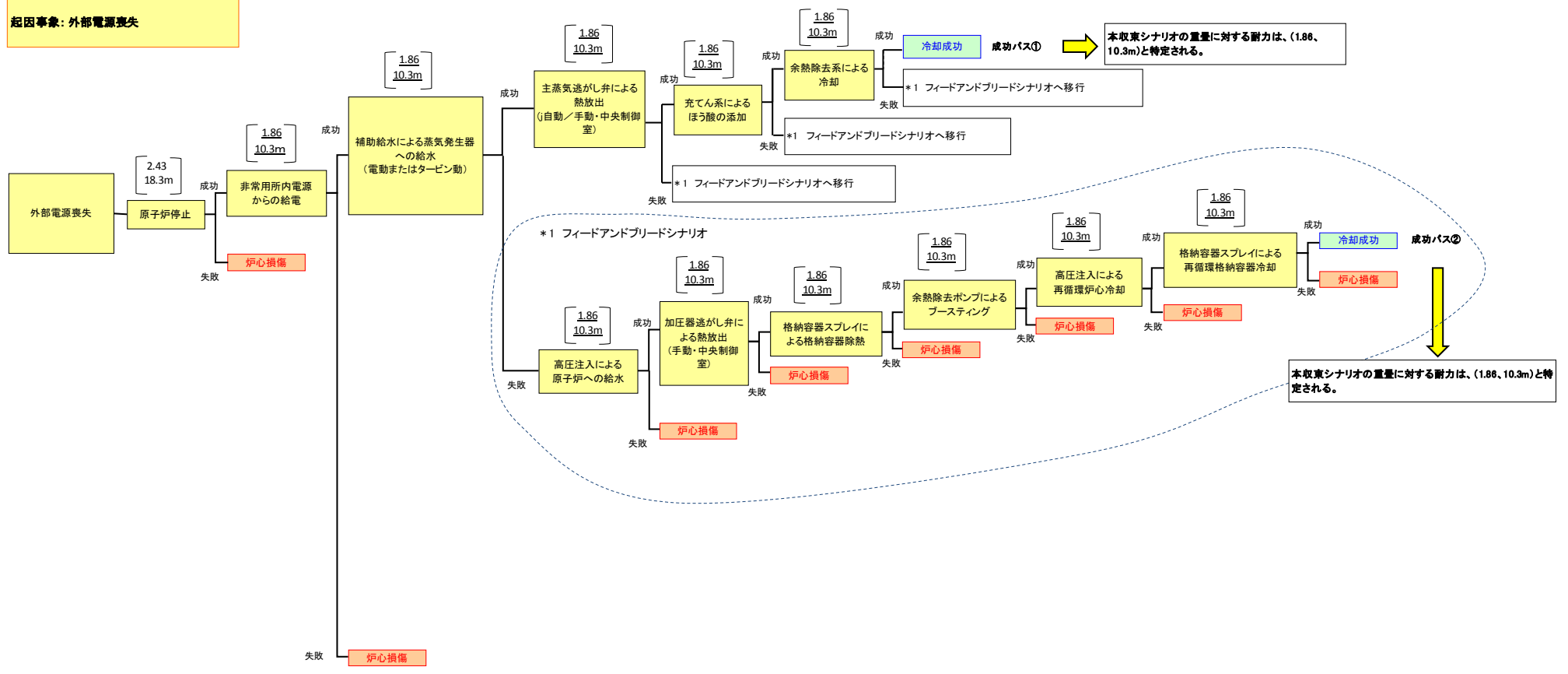
各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果（重畳：炉心損傷（津波による起因事象をベースとした評価））



各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: 炉心損傷 (津波による起因事象をベースとした評価))

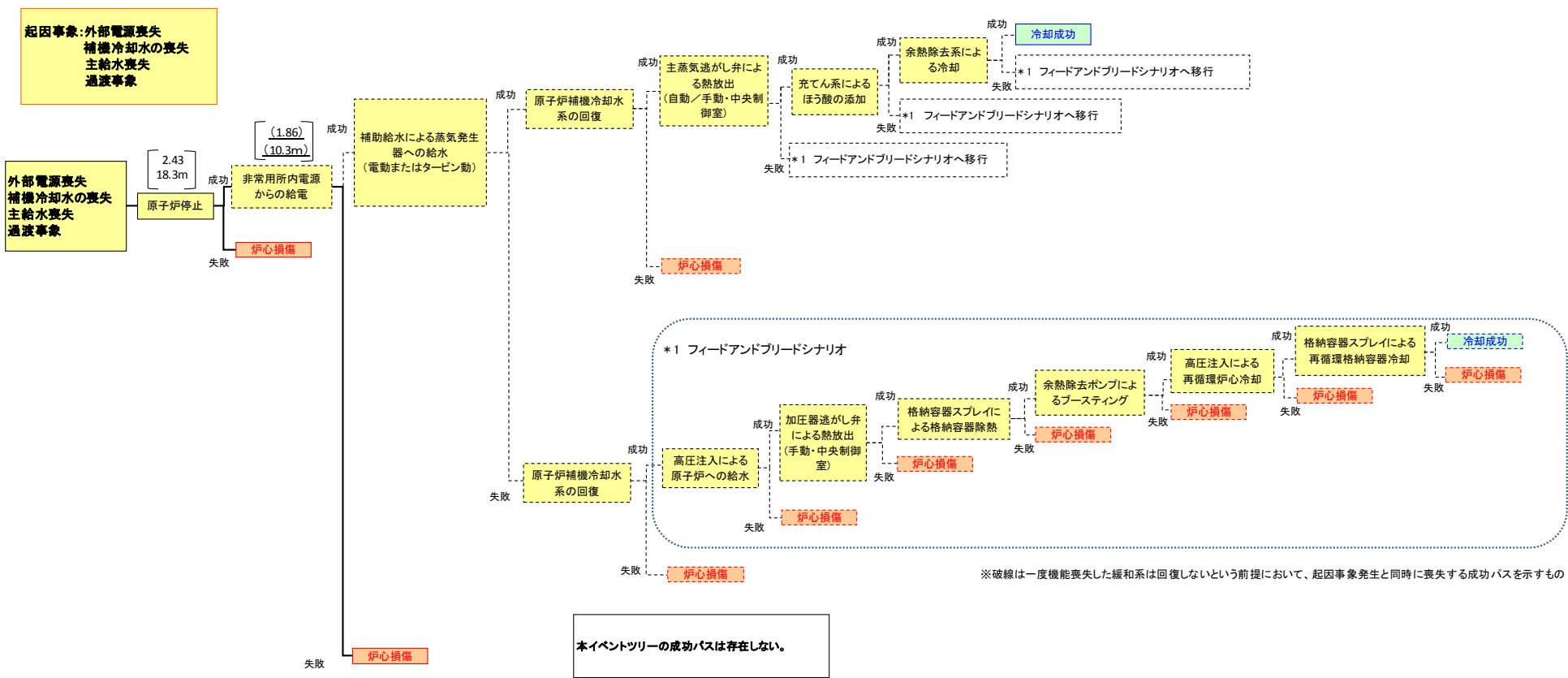


起因事象: 外部電源喪失



注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。

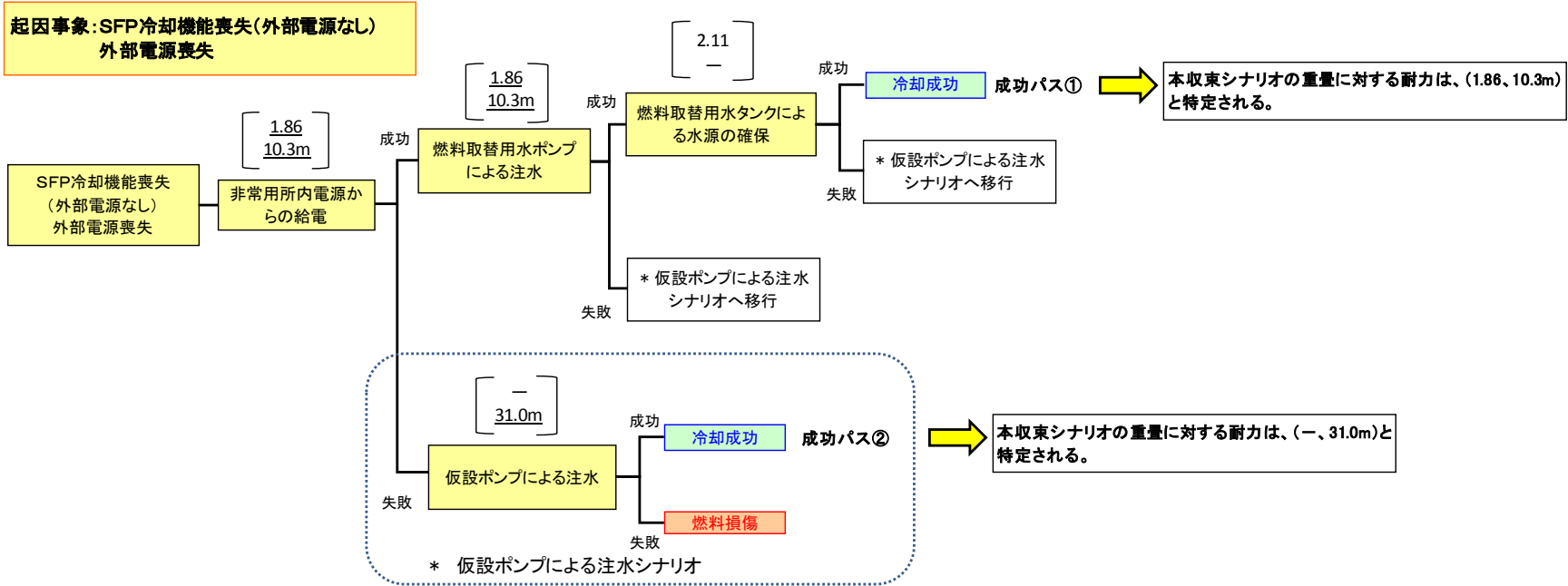
各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: 炉心損傷 (津波による起因事象をベースとした評価))  
 = 緊急安全対策前 =



注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。なお、( )内に記載しているものは、当該シナリオにおいて、失敗する緩和系の耐力を示したものであり、シナリオの耐力の特定には関係しないが、参考として記載したものである。

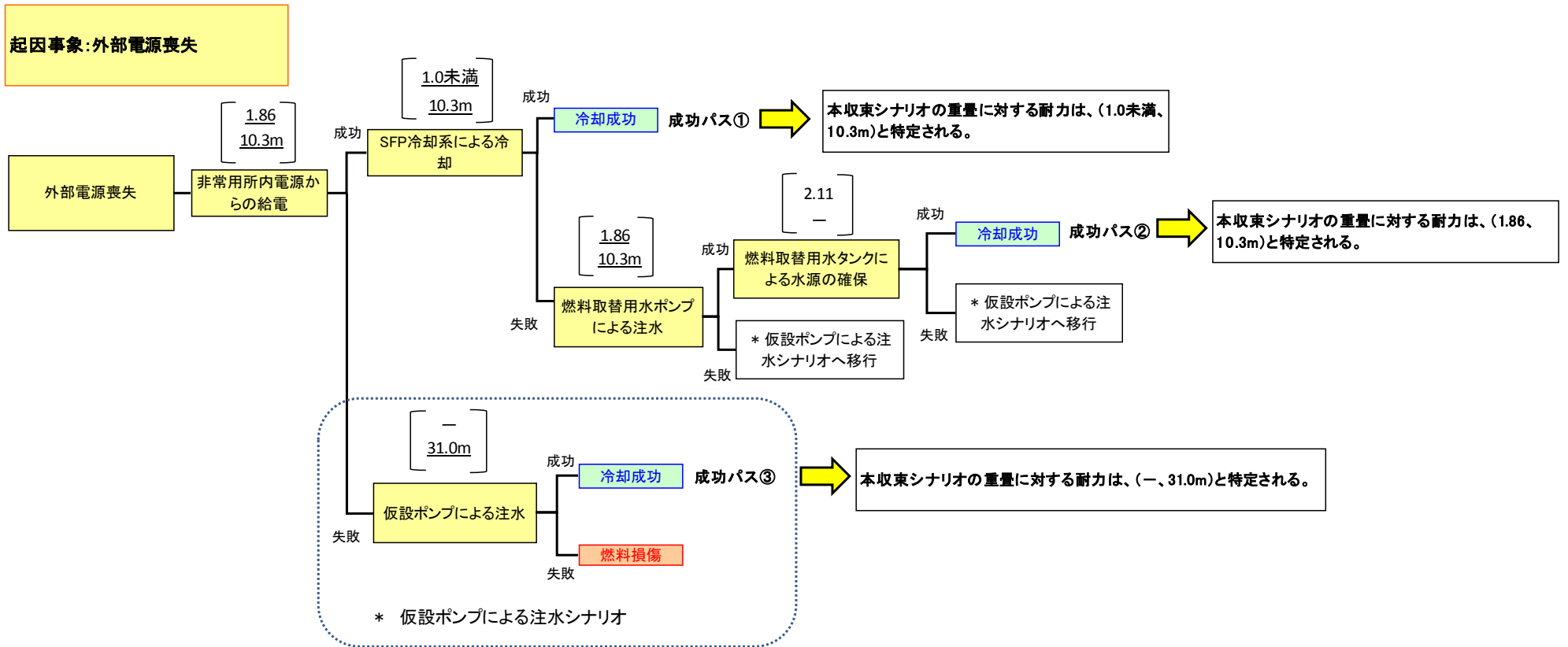
本イベントツリーの成功パスは存在しない。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳：炉心損傷 (津波による起因事象をベースとした評価))  
 =緊急安全対策前=



注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: SFP燃料損傷 (地震による起因事象をベースとした評価))

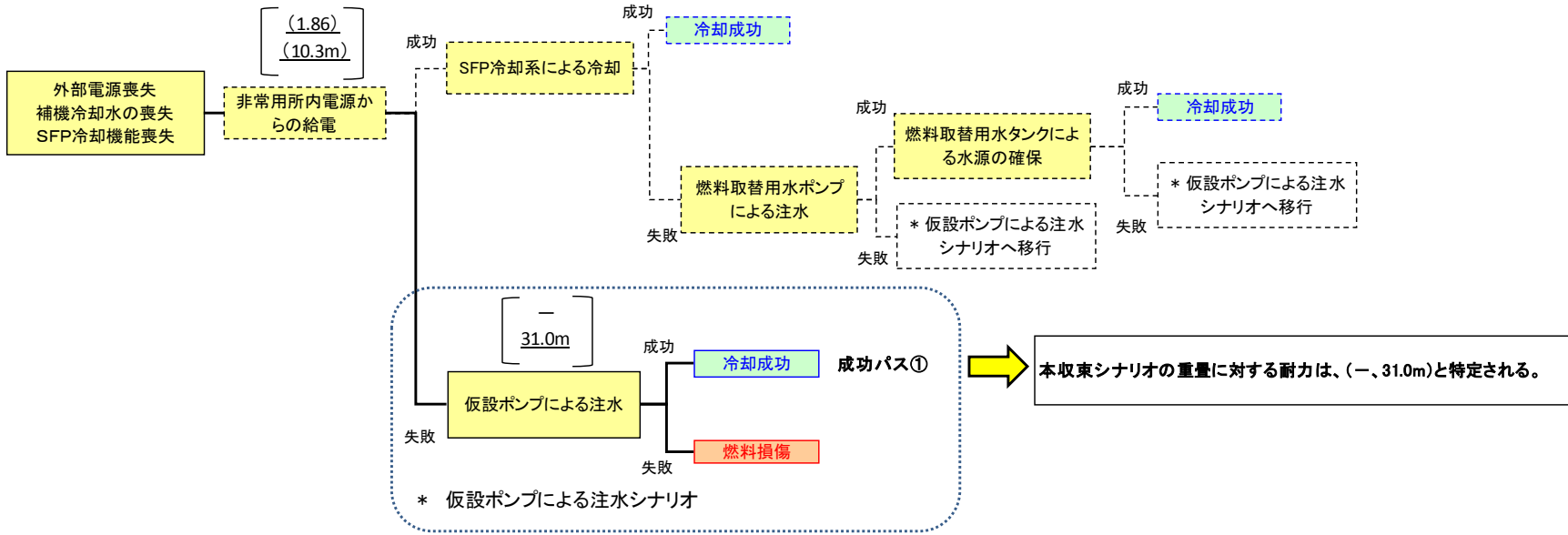


注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: SFP燃料損傷 (津波による起回事象をベースとした評価))



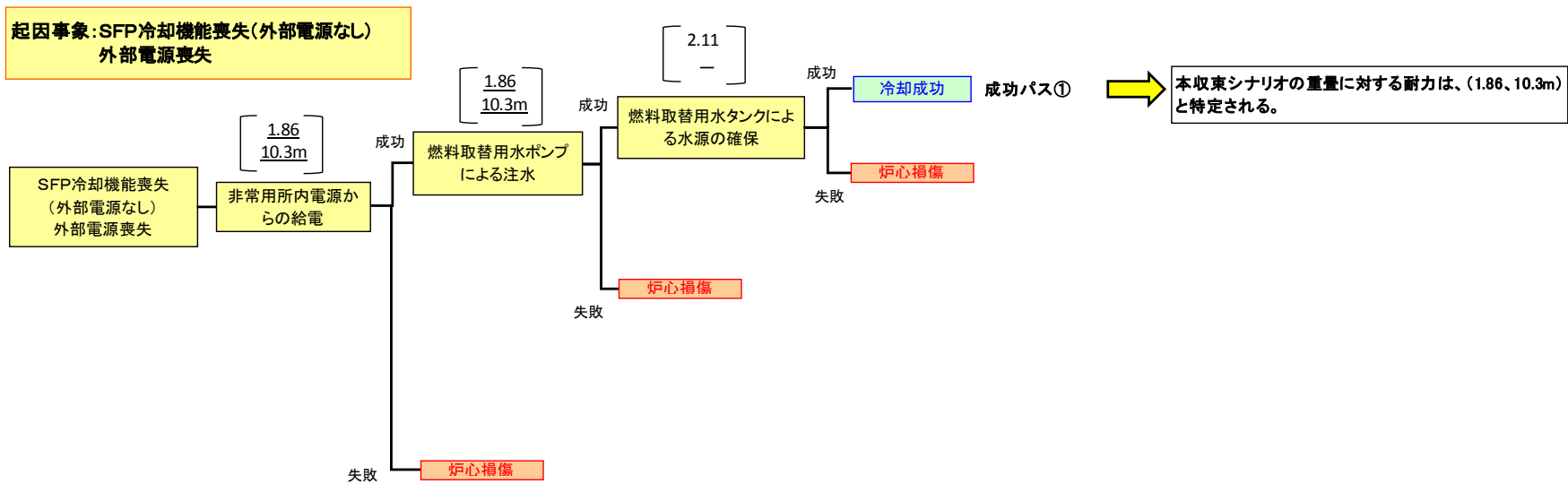
起回事象:外部電源喪失  
補機冷却水の喪失  
SFP冷却機能喪失



※破線は一度機能喪失した緩和系は回復しないという前提において、起回事象発生と同時に喪失する成功パスを示すもの

注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。なお、( )内に記載しているものは、当該シナリオにおいて、失敗する緩和系の耐力を示したものであり、シナリオの耐力の特定には関係しないが、参考として記載したものである。

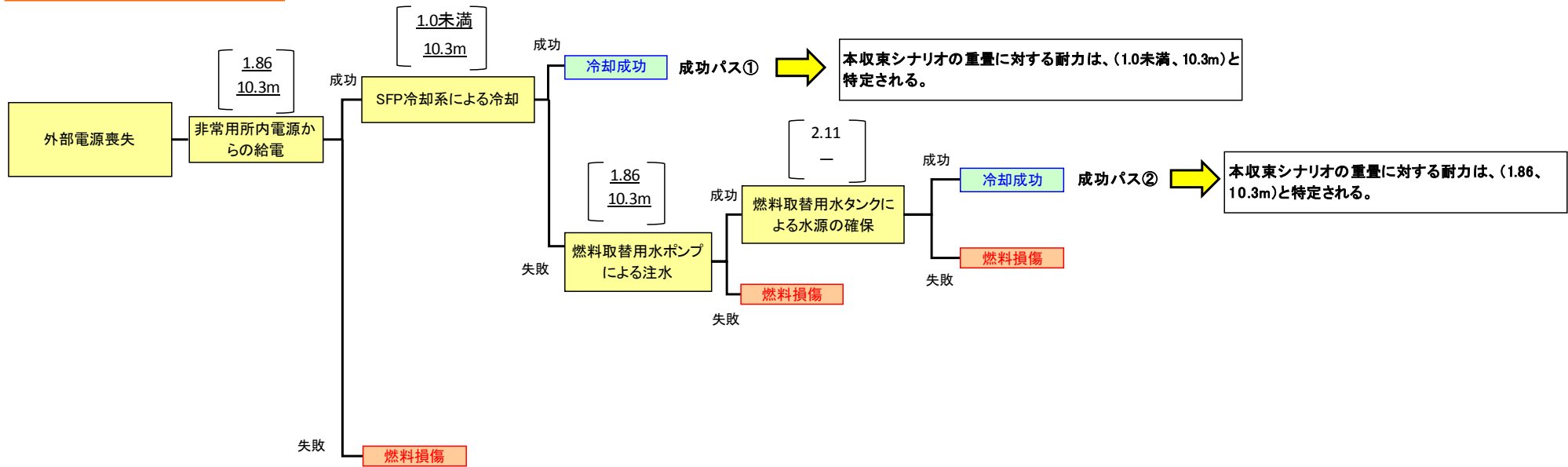
各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: SFP燃料損傷 (津波による起回事象をベースとした評価))



注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: SFP燃料損傷 (地震による起因事象をベースとした評価))  
=緊急安全対策前=

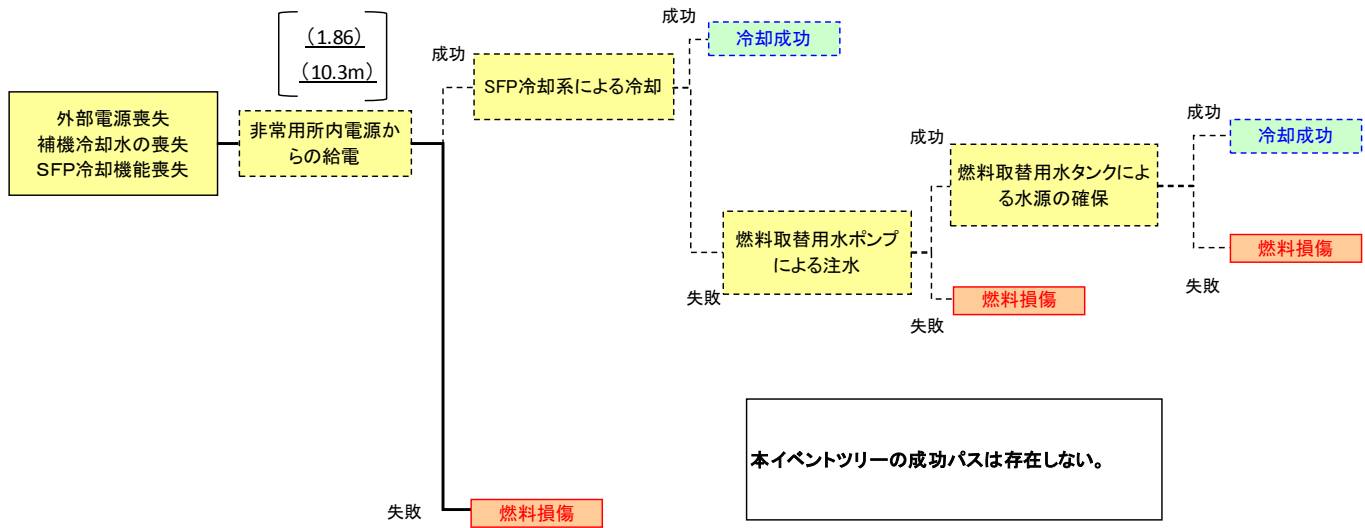
起因事象:外部電源喪失



注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: SFP燃料損傷 (津波による起因事象をベースとした評価))  
 =緊急安全対策前=

起因事象: 外部電源喪失  
補機冷却水の喪失  
SFP冷却機能喪失



※破線は一度機能喪失した緩和系は回復しないという前提において、起因事象発生と同時に喪失する成功パスを示すもの

注) イベントツリーの各ヘディングの上に記載している数値は、各緩和系の耐震裕度(上段)と許容津波高さ(下段)である。このうち、下線は各収束シナリオにおける耐震裕度または許容津波高さの最小値を示すものである。なお、( )内に記載しているものは、当該シナリオにおいて、失敗する緩和系の耐力を示したものであり、シナリオの耐力の特定には関係しないが、参考として記載したものである。

各シナリオの重畳に対する耐力の評価結果 (重畳: SFP燃料損傷 (津波による起因事象をベースとした評価))  
= 緊急安全対策前 =